

### 高めよう 地域協働の力!



## 多面的機能支払交付金

## 安全研修会



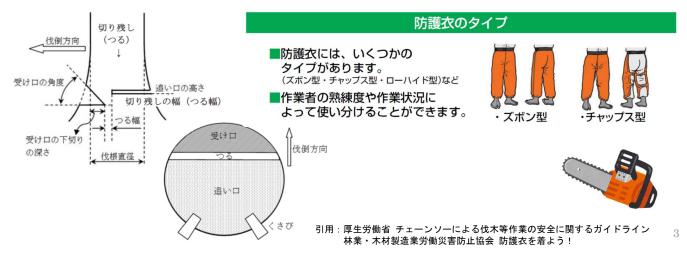
群馬県 農政部 農村整備課

# 刈払機安全作業動画



## 伐木作業の安全(チェーンソー)

- ▶ 伐倒前に伐倒方向の反対側の木の陰などの退避場所及び退避ルートを選定させること。
- ▶ かん木、枝条、ササ、つる、浮石等で、伐倒の際その他作業中に危険を生ずるおそれのあるものを取り除くこと。
- ▶ 伐倒しようとする立木の胸高直径が20センチメートル以上であるときは、伐根直径の4分の1以上の深さの受け口を作り、かつ、適当な深さの追い口を作ること。この場合において、技術的に困難である場合を除き、伐根直径の10分の1程度となるように、つるを確保すること。
- ▶ 伐木等作業において、伐倒者は下肢の切創防止用保護衣を着用すること。



## 作業の安全のために

- 草刈り、雑木伐採、車両機械操作中の事故。
- 保険に加入する。
- 現地の下見、打合せ、緊急連絡先の確認。
- 工事の直営施工はヘルメット着用のこと。

多面的活動中の事故が発生した場合

優先すべき処置が完了しましたら、 速やかに一報、市町村担当者へ連絡

4

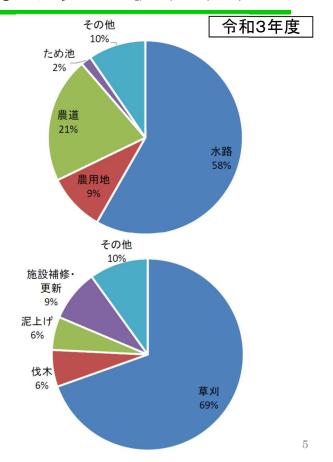
## 【全国】多面的活動:事故発生状況(1)

#### ◇対象施設別の事故発生件数・割合

	R1	R2	R3		
対象施設	件数	件数	件数		
水路	33	67	96		
農用地	6	11	22		
農道	8	24	24		
ため池	2	2	6		
その他	2	12	13		
計	51	116	161		

#### ◇活動項目別の事故発生件数・割合

	R1	R2	R3		
活動項目	件数	件数	件数		
草刈	36	70	112		
伐木	5	11	10		
泥上げ	2	15	9		
施設補修•更新	3	11	14		
その他	5	9	16		
計	51	116	161		



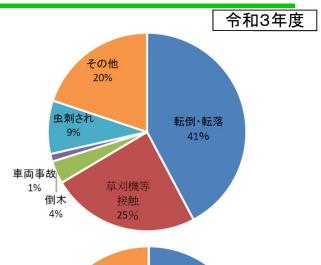
## 【全国】多面的活動:事故発生状況(2)

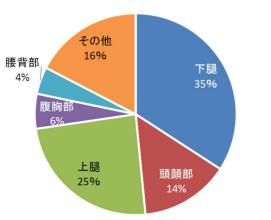
#### ◇事故原因別の事故発生件数・割合

	R1	R2	R3		
事故原因	件数	件数	件数		
転倒·転落	20	44	68		
草刈機等接触	10	33	39		
倒木	3	4	6		
車両事故	0	2	2		
虫刺され	8	10	14		
その他	10	23	32		
計	51	116	161		

#### ◇被災状況別の事故発生件数・割合

	R1	R2	R3		
被災状況	件数	件数	件数		
骨折	10	23	49		
創傷	14	49	54		
死亡	4	1	3		
靭帯・腱損傷	2	4	6		
打撲	6	8	13		
切断	1	0	1		
その他	14	31	35		
計	51	116	161		





6

## 令和3年度に発生した事故の状況

#### ◇【全国】事故発生推移(事故原因別)

事故要因	H24~R3	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24
転倒•転落	206	68	44	22	21	17	16	9	6	3	0
草刈機等接触	135	39	33	11	13	18	10	5	3	3	0
倒木	27	6	4	3	0	4	5	1	4	0	0
車両事故	11	2	2	0	1	0	4	0	2	1	1
虫刺され	24	14	10	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	108	32	23	19	12	7	7	4	0	1	3
計	513	161	116	54	47	46	42	19	15	8	4

- ・「転倒・転落」、「草刈機等接触」が原因の事故が年々増加している。
- その他としては、資材等との接触による被災、熱中症になる事例も増加している。
- ▶ 死亡事故が3件、転落・転倒による被災が68件、草刈り機等への接触による被災(主に創傷)が39件と多く、被災原因の過半数は2つのうちのどちらかである。
- ▶ 事故発生の推移を見ても、増加傾向にある。
- 保険に加入していなかったのは5件あった。

令和2年度の制度改正では、活動指針として実践活動等の際には安全な活動に努めることを明記し、活動要件に研修メニュー「機械の安全使用に関する研修」を追加している。

## 共同活動の安全のしおり

□ 共同活動前に安全確認を行い、事故の発生を防止しましょう





#### ◇伐木・草刈作業の事故防止

- ▶ 刈払機やチェーンソー等を使用するときは、 適切な服装、安全防護具を着用しよう
- ▶ 基本に忠実な作業をしよう
- ▶ 作業区域と作業手順を確認しよう

7